

## コア企業：飯田ウッドワークシステム(株)

(札幌市：建築用木製組立材料製造業)

連携企業等：(有)コアプランニング、(株)あきない総合研究所、  
下川町森林組合、マイウッド・ツー(株)

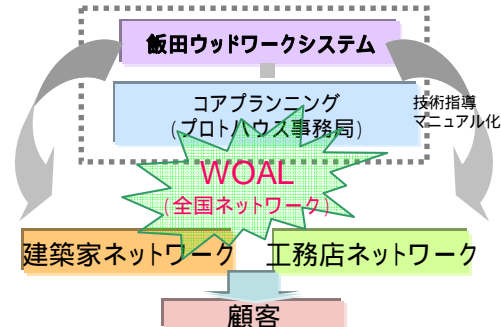
26

### 事業計画の概要：国産木材・アルミ複合大型カーテンウォールの開発・製造・販売

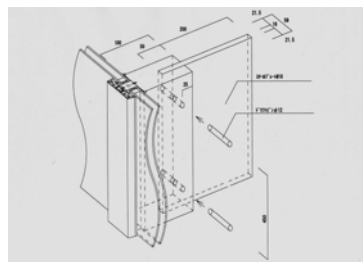
～高い製品性能により、大型化、デザイン性を実現！ 国産材の使用で、環境との調和も！～

1. 木材には、「軽くて強い、高い断熱性、調湿効果、天然素材だけが持つ温かみのある表情」といった、様々な機能性や魅力があり、木造建築や木材は根強い人気を持っている。  
しかし、木製の大型カーテンウォールは、**強度の問題**からマリオン(木製枠)が太く無骨にならざるを得なく、「シンプルモダン」といわれる現代的なデザイン傾向には必ずしも適していなかった。
2. 飯田ウッドワークシステム(株)が開発した木製カーテンウォールは、木とアルミを単純に並べて合わせただけでなく、耐風圧性、耐震性、耐候性、結露対策等を十分に勘案し、綿密な設計を行うことで、より効果的に両材の良さをミックスしている。  
特に、**マリオンに垂直にスチールプレートを接合**する独自技術「カーテンウォールの取り付け構造」(特許取得済み)により、小径のマリオンで**10m以上にもなる大型のカーテンウォール**を実現することが可能となった。
3. また、このスリムでも高い強度をもったスチールとの複合マリオンは、木材の持つ断熱性や温かみのあるやさしい表情はそのままに、シンプルで開放感のある大型の開口部を最小限の木材量で実現し、**高いデザイン性とコスト低減**にも貢献する。  
加えて、これまで利用が進んでいなかったスギ等の小径材が、連携企業等の下川町森林組合並びにマイウッド・ツー(株)の木材の圧密化加工技術や集成材加工技術により、新たな高付加価値利用の可能性や山間地域での新たな産業の育成に貢献可能となる。
4. 販路開拓は、連携企業である(有)コアプランニングのコーディネートにより「WOAL(Wood & Aluminum-Curtain Wall)プロジェクト」を立ち上げ、建築家のネットワーク「プロトハウス」を中心に本事業を展開。同様に(株)あきない総合研究所が全国各地の自治体等を中心に木材利用の潜在ニーズを発掘するとともに、PR活動も実施する。

#### 【販売ネットワーク】



#### 【優れた技術】



カーテンウォールの取り付け構造(特許)



#### 【施工事例】

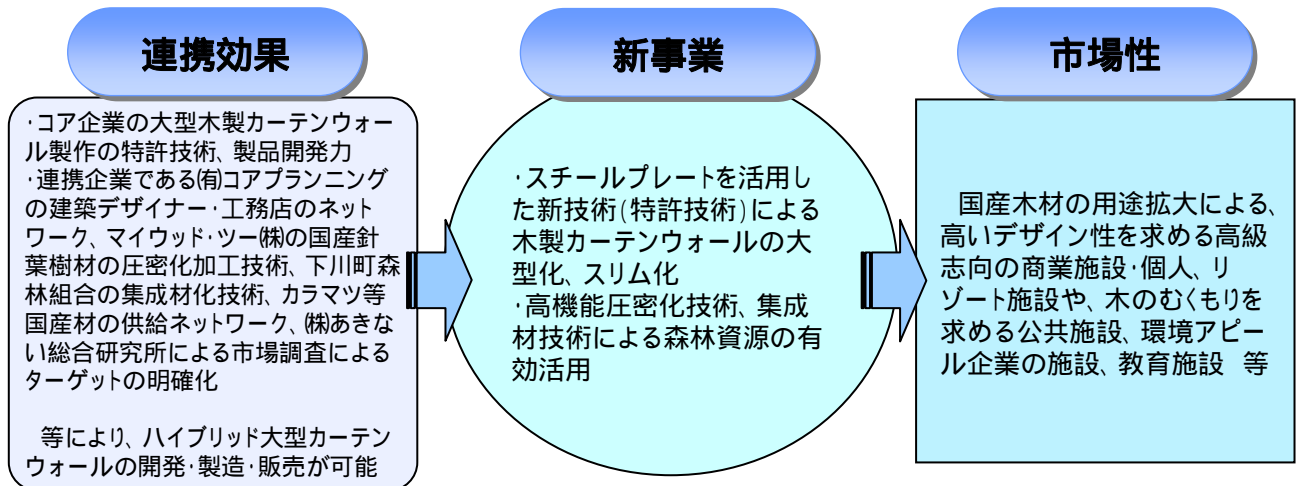
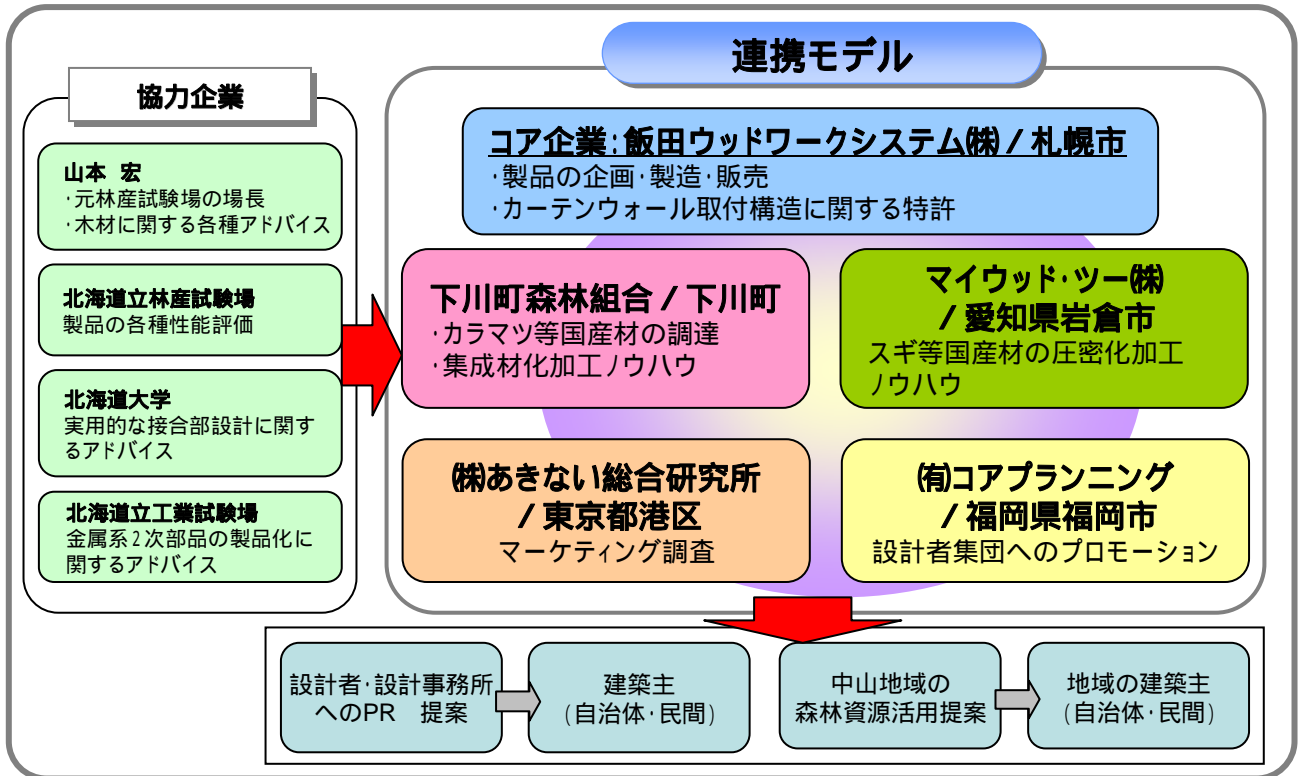


北海道大学遺友学会



陸別町診療所・保健センター





### 支援メニュー

<b>【支援金融機関】</b>	国民生活金融公庫、北海道銀行、札幌信用金庫
<b>【活用(予定)支援メニュー】</b>	補助金 設備投資減税 政府系金融機関の低利融資 信用保証 投資育成会社による出資

### コア企業の会社概要

企業名・代表者	飯田ウッドワークシステム株式会社 代表取締役 飯田信男		
所在地	北海道札幌市南区真駒内曙町4丁目10-10		
創立	平成12年9月		
資本金・従業員数	1,000万円	5名	
TEL / FAX	011-582-2521	011-582-2621	
e-mail	info@iimado.com		
URL	http://www.iimado.com/		